

〈認知症対応型共同生活介護〉

○選択質問 次の項目のうち、あなたが「認知症対応型共同生活介護」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。1位から5位まで順位をつけていただき、下記口枠の中にご記入願います。

・ 本人がゆったりと笑顔で過ごせる事がとても大切だと思います。職員への信頼や安心も笑顔で過ごせる事に繋がっています。

・ 本人の意思で判断することが難しい認知症だからこそ、サポートして下さる施設には本人を尊重したケア、誠実な対応、家で生活しているような空間があることが大切だと感じます。

・ 何でも話を聞いてくれる事で家族の安心感がある事。預けている事に対して家族としては、職員さんの対応が(優しさとか)いいと安心する。

・ 本人、家族共に安心して過ごすことができる事が大切だと思います。

・ 本人が気持ちよく、楽しく1日が過ごせるようにしていただきたいです。家族、身内が介護すると、どうしても感情が入ってしまうため、どう対応しているのか、どこまでを受けとめて、どこまで聞き流しているのか、分からないことが多かった。家庭と細かな連絡、連携を取り合い、プロとして対応していただけるとありがたいです。

・ 本人が気持ち良く生活できる事が家族としても安心できる。スタッフの方が気さくだと不安や疑問も聞きやすい。

・ 本人が日々穏やかに、身体に痛みや不快が少なく、笑顔で過ごせる為に必要なことだと思ったからです。

・ 本人は家で過ごしたいと思っていると考えられるが、条件的にそれが叶わない以上、気持ち良く過ごせるのが一番大切だと思うから。又、本人の意向を出るだけ尊重し、人間としての尊厳を大切にしてくれる事を、家族として希望しているから。

・ 何よりも金銭面で工面できないと入居ができない。食事が美味しくないと楽

しみが無い。健康状態、自宅ではなかなか管理できず、日々の健康状態が管理されていると安心できる。何よりも自宅から近いですが、コロナの最中だった為面会も出来ず、しばらく義母も会えずもしもの事を考えると、世の中が落ち着くまでは面会を控えています。

・家族で（自宅で）見る事は出来なくなりましたが、家族と自宅で生活している様な感覚で過ごして欲しい。みんなと沢山話して笑ったり怒ったり泣いたり感情をなくさないで欲しいと思うから。色々な日常のお手伝いが出来たらと思う。その為にグループホームを選んだので。

・本人が施設で穏やかに笑顔で過ごせる事を、家族としてはいつも願っていますので。

・人の一番の楽しみは食べる事だと思います。お風呂に入ることも、排泄介助も本人が気持ち良く過ごすことができれば嬉しいです。

○認知症対応型共同生活介護のユーザーからの主なご意見・ご感想

・とても大切に接して下さっている事が本人と話をするとうわってきます。これからもご迷惑をかけますが、よろしく願います。きちんとして下さりありがとうございます。

・新型コロナウイルス対策にも気を配って下さいながら、進行が早い病気という点で柔軟に面会にもご対応くださり大変ありがたいです。時間と共に変化する病状に対して家族側が受け止めやすいように、いつも優しいお気遣いをいただき本当に感謝しています。病気ゆえ、スタッフの方や入居者の方にご迷惑をお掛けしてしまうことがあるのが気がかりですが、いつも本人を尊重して温かく見守ってくださり、なるべくQOLを最大限維持できるよう、本人を優先した対応を取ってくださるので会えない間も安心して過ごすことができ、こちらにお世話になれて本当にありがたく出会いに感謝しております。スタッフの皆様も大変なお仕事なのでお身体にはお気を付けて今後ともよろしく願います。

・コロナの為に面会にも行けませんし、どの様な状態で過ごしているのかほとんど分かりません。

・ケアマネさんとの面談の機会があまり有りません。

・細かに連絡を取っていただき、本人の希望や、その日の様子を見つつ対応して下さり、とてもありがたく思っています。事務手続きや折り返し電話をした時など、お忙しいようで時間がかかることがあります。時間がかかることへの苦情ではなく、常に人が足りていない状態が気になります。

・コロナでなかなか面会出来ない中で、毎月頂いているお便りで元気な姿を見る事が出来てとても嬉しいです。ブログで月の行事等の写真を見たりも出来るので、毎回楽しみにしています。スタッフの皆様の雰囲気もとても良く、安心して母を任せられます。

・お陰様でお喋りや笑顔も増えてきました。本人の特性に合わせ、温かい介護をしてくださり、感謝しております。

・施設行事に地域住民が参加したり、周辺地域の行事にご本人が参加するなど、施設やご本人が地域の一員として日常的に交流出来ているかについて、2月に入所後、鶴舞公園に桜を見に行き、楽しんだようです。常にご家族との連携が図られ、ご本人とご家族の交流の機会が保たれているかについて、コロナ禍の為、交流の機会はありませんが、体調が悪くなった時のみ連絡あり（必要な品物がある時等）

・面会に行く度、働いておられる皆様にとっても明るく接していただき、母の様子を聞かせてもらっています。コロナが早く収束して、日常の生活に戻ってほしいです。

・コロナに限らず大変な業務である事、感謝しかありません。法律での制限現場ではなく上からの指示等、やりにくい事沢山あると思います。ただ自分の親に祖父母にしてあげたい事、感じて欲しい事をいつも忘れないでいて欲しいと思います。チャレンジして欲しいと思います。

・職員の皆様がいつも笑顔で接して下さいますので、とても感謝しています。全体の雰囲気が明るくて良いと思います。

・グループホームは認知症ケアの知識や経験のある介護スタッフが、24時間体制で適切なケア、認知症状の理解から生活のサポート、心身的なサポートま

で安心して任せられる環境の施設で、又、認知症状を遅らせるという狙いもあり、家事などの可能な限り自立した日常生活を送る事が出来るような支援や、機能訓練などのサービスを受ける事が出来ると思入所しました。入所時の状態により特性が可能か否かという事もありますが、入所時より、身体、認知機能低下の進行が速いと感じております。コロナ禍にて施設内の様子が直接見る事が出来なく、又、外出制限あるので致しかねない事と思います。スタッフは可能な限りのサービスにて、見守り下さっている事は感謝しております。しかし、現状をどのように受け入れれば良いか？今迄の進行具合も重ねて、疑問に思う気持ちもあります。車イス生活により筋硬縮も進んできて、全身、認知機能低下が著明となっているような？認知症状を遅らせるという狙いもあり、家事などの可能な限り自立した日常生活を送る事が出来るような支援や、機能訓練などのサービス向上、具体的援助について検討して頂ければ、有難く思います。加齢と共に全身の機能は低下していきます。萎縮した脳細胞は死んで元には戻らない。認知症になると、新しい事はやりたがらない、色々な事に対して意欲がなくなる。新しい事を始めて、脳を刺激しないから進行する。考える事をしない、身体が動かさなくなると、心身共に低下し、自力にて、又は援助にても出来る事が減少していく。そんな高齢者の世話をすることは、知識と経験があっても大変だと思います。家族としては、自分に出来ない世話をプロとしてのスタッフに信頼をお願いしています。